78.582

78.836

78,846

21,441

21.507

28.345

35.401

35.512

41,402

47.905

48.171

53.942

53.955

59.636

59,648

66.271

72.984

73.011

83.639

83.664

83.669

90.333

90.407

90-609

97.087 104.465 113.108 120.792

127.798

97.417 -104.483 113.252 121.349 128.027 134.108 139.726

97.436 104.596 113.283 121.470 126.118 134.136 139.733 145.637

133.695

139.705

145,153

145,553

前停電町郷本田標區芝市京東 第二州グンチルビ和菓 所作製堂進盛明 番四五四座銀員希曜番〇一〇八三京東替提 上御一 て御申 確プチ軽 交流用 自践動式

于新

庭

需品

デ

ゼンマイを巻く必要なく最も便利です

新京日本橋通一九

奉天春。町(奉天銀座

97 7 % 1249 四 2917 近

美酒佳肴 電話三四九〇番

カタ

のエ

先の材料た る「金」の暴 萬年筆ペン 御待ち銀で 御一覧下さい

御立寄の上

割

引

電話三七三二番

物

類

最新流行形荷蘭 各種フェルト、ゴム底 作意音野町二丁町四 各種フェルト、ゴム底

可人因合加盟共

らの発

緣談調查及紹介 各種企業調查 人事秘密探偵 取引先信用調查 介 全國各地聯絡 密 嚴 守 新京老松町十 新京興 電話三三五〇番 信

自 轉 附 車 屬 品 修 小卸 1 飲

行型で然も御安いのは當店

供人士

門合う

品物が澤川準備出來ました

の季節になりました

日本橋通り三〇番地

~

7

商會

電話二九八八番 三一空町四丁目十四番

新京日本橋通り 七三 賣 11 寧 速

域衆自然的臨城而言之者也 (兵限二十年東北年曜) 市林、黒龍江省を共に所謂東 北四省の一であつた。

昨年二月十八日の

總說

製河省は滿洲

名ご同様流洲國の領土たるや に基含同年三月一日流洲が建 に基含同年三月一日流洲が建

勿論である。

雨の主要な一角を占めてる

の確保には肝臓を降いた。を 質ので、大流紫主義を唱へ 質別を事實上の独立回さして

熱河省事情

も遠からず、鎖撫平定する。 を以てこの民衆を歸顧せしむ を以てこの民衆を歸顧せしむ

発税に関する法案を緊急上侵 程を壁更し、三陸震災地方の 温を報告可決確定、重ねて8

自長庁晋太郎氏(政友)等聯經の二案を一括緊急上程し、委

の法律案

院内閣議で决定

个議會提出

案。漁業法中改正法律案

受員長八田完吉氏(政友)の1

依り形勢變化し混沌さして方平津地方は蔣介石の北上

的に全省を掃滅し古北口、喜動を開始するや忽ち疾風迅雷 烈河掃鹿に参加し二月下旬行 烈河掃鹿に参加し二月下旬行

料承諾を與へるこミに決し再郎氏(政友)の報告後各件共事

順に上程するに決定した

の衆議院本書

件を顧問さし委員長宮古改三の昭和五年度第一體備企支出の

移を加へる嫌原案を修正する意の使用熱止叉は制限する業

あつて採みの結果可央確定。 高田耘平氏(民政)の賛成演説 討論に入り西方利馬氏(政友)

口の長城の線に達したさ前

を代表しロスアンゼルスの誰が明合され、秋田隣長は本院

一氏(國國)申請の理由を述べ し、第二讀會を開き、後機亮 し、第二讀會を開き、後機亮

**死院本會議** 

大日發國總 | 朱髓院

信報を使したさ程告した後、

中谷時計店

日本構通釋前

#### 兩事件戰死者を 靖國神社に合和 四月廿五日大祭執行

自會の結果報告の通り可決し 動可決、同じく語院室の度 量衡法中改正法律案外二件を 一括上程し、竹内友次郎氏委 一括上程し、竹内友次郎氏委

會に併託し、更に中央卸資市た。外一件を上程。既や委員

る法律案。 之で今議會に提出 機器降差損金法中改正に職す 場軍工廠資金臨時補充に職す

する政府法律案は總計五十二

に達した輝である

無河の物價下落

民心も平箭

といつたる

(東京十六日泰國通) 湯洲。 と海県事件で駿死した勇士の 整省さ打住せ中の命。来る四 見廿五日より五日間に亘つて さ詞氏の後援さによるものでが、これーに、陛下の前稜紋 ある」き報告した

しく角筒の実態に側参拜あら 神社に行幸啓あらせられ、税 職時大祭三日目の仕七日靖徳 の旨陸軍當局に御門示 第四十五號中改正法律案、輪のの後、栗原彦三郎氏の異問明の後、栗原彦三郎氏の異問 探決に入り可決確定、次でから委員會の評過報告の 二家を一括上程、金光委員 入税の従量税率に関する件 術品等の保存に観する法律案 後、栗原彦三郎氏の質問 陸州の説 教育しこ

員會に附記。數回に直り審領は昨日業舗院少年救護法案の性一の針を立法たる兒童虐待防止法案の性一の針 兒童虐待防止法

に歸す

是官が必要を認むるできば見 項は全然削除。第八條の地方 正意見容れられ、第七條第三 に意見容れられ、第七條第三 業務に十四才以下の見童の使業、曲馬其他之に類する危險 の結果大體質疑終了したが、 に禁止する係項に對 つもあり。民心も安定するによりよく、物質も漸次下落しより、物質も漸次下落し 黒脳江省軍騎兵隊三旅が駐

米の節約案

60

「アシントン十五日發掘通」 「アシントン十五日發掘通」 と節約案にするに下院を通過 とたが、上院は本十五日小修 を修した上六十二票掛十二 要の歴倒的多数を以つで該前 六十二票對十二票對十

鄭林白本氏辭職 教育廳長郡林臼本氏はハル十六日發鹹油)黒

「東京十六日最級通」 政府は十六日正午院内閣種を開き、十六日正午院内閣種を開き、台村以下各閣僚出席、先づ八年度追加豫算を即日貴院に提出する事を決定し、更に左の法律案三件を今期額會に提出する事とし之を以て政府提出する事としたを終る事となった 更に幇間脱退後に終ける海洋 **電**三三〇〇番

保され東洋の平和が確立

て、少くさる場別感の主要都の場點に位してゐるのであつ 加きは熱河省境の新立屯(大 加きは熱河省境の新立屯(大 の小臓率天も、如何に破機か のが臓率天も、如何に破機が 然の要響に乏しいかで痛 ささして福州観のವ境で長く且つ天 さして福州観のವ境を考へる 云つてもいい位である。そしれやう。それは全く無妨備さ 地位にある事も忘れてはなる 東四盟の一部を占める熱河省 ではなるできない。 政上これを東。北、南の三分 がを割いて、西都の蒙古地方 部を割いて、西都の蒙古地方 に新たに頻安省を設定し、行 級選さ共に内容の三省で呼ばまい。(熱河省はもで、製哈河

をついてるた。まだ側にも知って、 た数ので換てるる夫人のがを振り に数ので換てるる夫人のがを振り に数のである夫人のがを振り である夫人のがを振り

を使び叉、木嶋劇場を設定し 三百年前支那全土に書臨して らた清説朝廷が此の地に行宮 らた清説朝廷が此の地に行宮 で薬洲頭の経濟的年命線なので薬質線の最高な點に終めの経防線であるが同時に、 

戦略の外で止まった。 こいよ (来たな パッと帯戦をはねの

に二人の孫があるぎり、その他はるが、みな舒便である。二人の金嬢があるぎり、その他はるが、みな結婚して今は気に居な 東京は、夫人とかりとます。

てあるので、彩門はばんやりとし の裾の方にかいつてゐた紬の丹前 紅色の網の接ひがかけ

あるのだった。 が吹いたやうに美しくひらめいて ープの自動が短期してい プの自要が灼熱して、紅斑の神。 足皆は、いより気づいて強に

である。で、おだれて脚からしいであった。彼は多年寛敬生活をしてるたな動で、永潔は人一僧服戦

づいて、五六間のところまで接近 てゐて、 もまだ特殊がつかない。 ころではあるまいか? 今居間にかへつて行くと その足情はだんとこ

重い胃酸過多症

2

恢復し、體重増加す

日ある線なり、その内においおい

質様多選症で胸やけがしたり、

れとも作が洋鷺で何か研究でもした。何者であらう? 泥練か、そ

る におつとしてゐられない範を飮室したのである。 機間前の幣をしめ直して、

時に分泌されたり、製合能物が入 型が無嘴に多いと、胃粘膜が刺戯 されて分泌が異常に亢進します。 でれて分泌が異常に亢進します。 でれて分泌が異常に亢進します。 の写に開始験が腫れて過敏とない。

あるからです。此の病果カました。 あてあるといふ動門に見ても関かですが、また治り難い壁でも数々では、此の調気はどうしてしているます。 も、からした苦痛を自覚される方が、職分多い事と思はれますが、
なるからです。此の病気が如何に
とは惑らく胃緩減多症に犯されて
るるからです。此の病気が如何に するのに無くてはたらの物ですが、胃液の分泌が多過ぎる場であります。元來胃液は、食物を消化するのに無くてはたらの物ですが 質の中が空つぼのかとぶつて、空襲時つまり、 生命を脅かす 乳幼兒の消化不良

原因と病狀と家庭療法

作が枝町四丁目十四番地 八志望者は

我國唯一の「初年兵體本」

是ばり心得置いべ

中年総も優た法る七月、知人に十一年総も優た法る七月、知人に十一年総も優た法る七月、知人に十ららは、煩悶してゐた際ですからいどうせ廣告だけだらうと思ひましたところ、健かの日敷でたところ、健かの日敷で

|九番へ第込むか又は二歳の効果である。

ても何とも.

としも中

の思い演物や演集を食しました。 一場目ですが、もう(中略) は一場目ですが、もう(中略)

そして一ヶ月分の「貯職わかも

(百七十五) (機能)(書)瀬藤 凱

恐怖的代(少)

八年度法律第三號改正法案。の説明方針に付き協議し、午後一時設合した後一時設合した

を受比。あまり無ついかはきらかだった。ちゃうど頭あひの沙に、 動らくつかつてゐるうちに、彼の るやうな快概をおほえるのだつ を対しておく必要がある。 を対しておく必要がある。 を対しておく必要がある。 を対しておく必要がある。

胃酸過

症,

**万理と正しい** 

醫學專士

まだ鬼響・和田倉門のところでまた鬼響・和田倉門のところで、夫人 このよのの無重ひに難しても、 『女しお僕の色がお願いやうですっと眺色をうかぶつて。 居間にかへると。教夫人がちよ 東臨に配した際下の十墨である。 「飲る炭がなもので、主人の拠率は 「な彩の二階酸。総談解は三百略に、 な彩の二階酸。総談解は三百略に、 を表 北と西は壁を隔て、他の筆に続し 家は左右に翼を乗り、就後に子

順下を保つて洋館の耐れに行くこ 東側の線の響きるところから。 なと戸感ひするくらあだ。 とが出来るのである。 開散はすべて二十数つ。

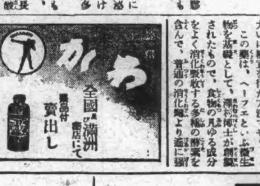
で、少し変れたんだよ」と、いつ 十分間ばかりたつと、多質氏は を鋭微した。そして少し臓を浮室に入った。 200

時間が一時をうつたので。

電が、音々内科の病院へは揺り澤 はが、音々内科の病院へは揺り澤 はが、音々内科の病院へは揺り澤 はなか上げてくる」などと訴へる思 はなかとばなる。とか、「胸や はなが、音を内科の病院へは揺り澤 はないというというというという。

重曹濫用の害―合理的な療法は?因―永びくとどうなるか―恐るべき胃病の大半は胃酸過多症―容態と原 極難の異なった酵素があって、しく含まれであるのみか。他にもしく含まれであるのみか。他にも成分を消化吸收する消化酵素が膨









自園產味自慢

家庭向小樽二圓五十錢

然々本味となりました

十八貫正味大樽

七圓八十錢

新京大馬路三九

電話三七八六番

代理店 



吹戸 たさではへ

委員會の中心議

新條約の有効期間を五ケ

米國の軍縮

に移動し解認臣の邪除し近く 四一千おり石文節級氏に穏棚

我将兵憤りに燃ゆ

に台技職の報告

小面僧い 支那兵に

東邊道匪賊

熱河入りを企つ

けて引頼き追撃、

服部部隊の

口陣地に進出し来り、盛に陣の我が服部部線の猛撃にし凝めて、優に

「赤単賊の跳梁を見てるた東(伐を期に、後方機亂のため盛

戦傷者

き討伐を行はれて居たが、去 に比してその数も倍加し、各 に出してその数も倍加し、各

景星鎭の匪賊討伐

我方戰死傷五名

敵は殆んご全滅す

### 退 國に向 ひ飽く迄貫徹せしむ 土張を强調

 である、と言ふにあつて、政府の主張は激勵益々この帝國正義の貫徹を期すであって、樞府も政府の態度に賛成するものであるが、脱退後に於ては此の帝世張は何人の異議を差挾む餘地のない程正しきものであるが、脱退後に於ては此の帝世別は何人の異議を差挾む餘地のない程正しきものであるが、脱退後に於ては此の帝宮間が中心をなしたが、樞府側の主張は、日支紛爭事件に關する、帝國の主張(東京十七日韓國通)審査委員會に於ては聯盟脫退後の帝國外交方針に關する、帝國の主張 白に表示するものであらう より此の意味が强闘されるは勿論、 脱退案の承認されることは樞府の意志を 明側

京技術基の田中部隊は去る十二京長星線方面に不願行動あり

す。敵の戦場に遺棄せ

一、京極日十六 東病院に後途 「京極日十六 東病院に後途 を受けてるたが、平泉に開東 ・ 電臨時野戦病院が設置された。 の百姓家を改造した衛生班内 に収容され、長野、大石開軍 ・ 電臨時野戦病院が設置された。 ので約半数の軽傷者は十五日 ので約半数の軽傷者は十五日 ・ でので約半数の軽傷者は十五日 ・ でがも御調製遊ばされた思 された。

(事体ロ十六日酸物) まる 消息を絶つ

に於て以前より執拗に出没しれ、激戦の結果之を敗走せしめた。 後方を大刀骨脈に包閣され、激戦の結果之を敗走せし

寫眞班員

順軍で必死の戦闘を試みたる 当事職は寡兵を以て約八百の 当事職に第兵を以て約八百の

百を下らず、我が損害戦死兵の側面に進出してこれを撃破の側面に進出してこれを撃破

一貫傷又兵一にして後木部隊

五日桜中麓の輸送部隊と共に五日桜中麓の輸送部隊と共に限部部隊主力の後を追つて、後頭方面より実体即に向つたまで十日を經過する。何等の消息なく頗る氣道

干の兵さ遭遇、之さ激戦を積

没さ思はれる。尚同方面の只管に熱何人りを企てしの 脱は約一萬を越ゆるに至った

自動車隊が

熱河の沙漠を走破

五馬路

所要時間……二十分

--金二十錢

院要時間……二十分 結費前八時…ョリ半時、每要 結費前八時…ョリ半時、每要

實に二千百餘キロ

殆ご全滅せしめた。敵は百

る敵兵の後を断た中、 義に休 街道を横断して西方に退却す

漸洲國國境長城<br />
に

な點から皇軍の勢苦は 等しいので、道路網の不完備 を動いので、道路網の不完備

一日寛一 しいもので

一体験 #くては判

はれてるる

## **心退處置案**

**创審查委員會** 一六日樞府で開會 陸相參內

提案の理由を説明し内 「拜謁、今贈曾の協賞を終た相は十六日年前十時参内陛下相は十六日年前十時参内陛下 委曲奏上 兵備改善につき

委員會には食富調長

で開育される初審査委

·柳川陸軍次官、 膝 大角御相、 黑暗長官

制説明する所あつた

は右の問

曲奏上神裁可を仰ぎ御下間に 昭和八年度鎌非に伴ひ貴施される陸軍兵備改善に就いて委 れる陸軍兵備改善に就いて委

支城を<br />
越にる事あるべ

戰

せ

陸相が

が樞府で

関すべき新たなる國際軍権係要・の軍権・耐要員會に於いて 那側が依然挑戦的行動に出づれる。長城を越へて北支に進入する意志は毛頭ないが、支援を越へて北支に進一人する意志は毛頭ないが、支

有吉公使歸朝

初對支策確立の<br />
ため

さられたる敵は凌源方面より 多大の損害を禁り撃退されて るる、界冷口中村部隊に撃破 である。

萬にしてしばくく我が叩地に

加ここも保し続いが、此の責 断然猛撃を加へなければなら 一時戦領上の考慮に置き換へ

てるちが

味を張調するさころあつた

てその東南方高地一帯に亘り を提出情東方高地にも堅固な を受有する既段陣地なり、 が置を有する既段陣地なり、

なる女書を提示するものであて新條約案さして一の事務的して丁つた。英國はことに終

さするフランスの提案に歴英観政府は陸軍を基準化せ

特告書を受表するこさに決定 出題に関する決議に親し関時 より今後右委員會は日支紛争 はの登録を表するこさに決定

聯盟脫退南洋

て協議の結果。説明要旨を決れ出法相、南遞相の質問ありの田外相。大角晦相が答辯した明が対につき

處理案に崩 第二次審查委員會

「東京十六日發眼塘」帝嗣府「東京十六日發眼塘」帝嗣府北線理案は十七日午前九時三十分より開會され 下渡しゃ乞ひ。外務省を皆の場所本會間に上程するのだ、政府では福庭 省をして

决定

院内閣議で

如く朝諮詢案の質問は十七日(東京十六日麓國通)別項の 脱退を通告の段取り には

ヴ十六日發回通)

取りさなる見込で

が、常日を以て質問にが、常日を以て質問

諮問委員會

日支問題の決議に

隨時報告書を公表

割するの方法は全く豊し果た進すべきこさを訴へる。今や進すべきこさを訴へる。今や 十四日頃上海春帰朝するが。 重し協調態度を持續するに於使は須藤書記官を同道して二 では南京政府が我が胡策を奪(東京十七日養・近)有害公 離立に関し進書の爲で、政府

に際し緒般の實狀を内田外相學良下野後の支那政局の股別

お言典に衝勢支育の般の實狀を内田外相

の確立に援助するこの方針決したり。同氏院朝後如何なる

喜峰口の敵軍

が起るだらうき脅迫してるた

益々勢力を加ふ

攻勢に轉する形勢

ては支那の強力なる中の政府

匪首老北 阜新縣で募兵

月初めより奉天警論軍に依つ「奉天十六日登初通」今年二 冉進出するビ豪語 兵六十さ共に身を以て逃れ兵六十さ共に身を以て逃れ 高地より領見館、胡潔病を經

撃退さる

十五日: 陽門西方三家子剛 近一キロ内外に後手相對峙 してによる4 ひが続けられ 製築より首を出すさ忽を銃 火を指せ来り。 こがばめ我

酸の到着を待ちわびて居る 南方橋家口哨近に準用せる 南方橋家口哨近に準用せる

1779

逆襲の敵

をねらひつつあり 是娘を奪還せんさ社軍の隊 をねらひつつあり

▲武田大佐(哈爾賓臨時防御司令官)午前八時四十分哈市へ市へ

聞え中。観の前の靜じさを十六日は早朝來砲撃一員も

女給急

忽はする無氣味な沈點が領

んさ企圖するものではない。 余はことに重ねて新軍船係 、損害々縮條約を出來る限載他の口徑を縮少すべし 盛るべき諸點を説明する 戦車の大きさ及び重艦搭 卒中爆撃は些細の例外を 那側

する数字を提議するが、敢え大統領の軍備三割三分が移越 たが。との戦闘で我方の損害

西方・平甲の熱河県古八衛 が6 楽承 巡街道を横断してか6 楽承 巡街道を横断してから 楽承 巡街道を横断して 高陈健兄。上等兵竹中大郎。 右匪賊掃蕩の結果同地方一帝 貨傷特務貿長萩原正雄、伍長 歸還

(喜蜂口十六日最被通) 「王道樂土」の大標識

服部部隊長が建立す

は、真経

なに決定した。服部部除量が 類毫し、篆刻は石工に経験あ る兵職さんが行ひ、石材は曼 使用される管

(京條十六日發湖州) 熱河討 (京條十六日發湖州) 熱河討 滿州國軍

口方面に向び前進する事さな 開始すべく。已に準備完了〇 あるが、更に第二期的工作を に隸下軍隊を赤峰に集結中で 第一期討伐工作の一段落ち共

くば生命に損傷を與へること 前線に出て活めせよ。 かつた、だがその前に手紙で 時萬輻騎私邸門前に爆弾を一 血軍なるものが十五日夜十一 個投じたが何等人には傷害な 萬福麟私邸 門前に 爆彈二個投下 364 を試みるさ、一車最短走路に 〇〇〇登中疾走行程の延卸用 〇〇〇登中疾走行程の延卸用 に、糊食の運搬に、弾薬のはひまくり、全く四部成裂にな し、沙漠を逃じる敵を悠々 名、最前線に活躍せし

競馬事務員募集

除に沙漠地方に於ける大輪自織機関さして活躍した自動車 動車の成力は想像以上のもの

廿八日より

師團長會議開催

五日間

鎖機器さして活躍した自動車機るに此の惡道路を、快速交 を使用するも間は克く霊せ 6ない事で、最大級の形容詞

願さして蓋し斯界の龍兄たる原に於ける唯一の快速文道機関の少き平

賃金一區金銀五錢

南滿洲電氣株式會社

電話三七〇二番

全線二區(特別一區アリ)

見るべく。交通機関の少き平軍用化は今後急速でる健産を

綱電前

賃金.....

金八錢

◎市内線

新京驛······城內南關間

歩兵部隊はその追撃に非常な 追撃思ふに委せなかつたが

群院食を仰付られる管である 野調、各軍駅を奏上同日正午 直り師劇長 青銅を削く事さなは来る二十八日より五日間には来る二十八日より五日間に つたが右骨箱には朝鮮、臺灣 **召集される巻であるが二十八** の所軍司令官及び各師順長が

新京三笠町三丁目

(正金銀行與)

各方面を就任挨拶に歴訪した 領鐵新京醫院外科器員さして **通田英五氏十五日來任十七日** 濱田外科醫來任 人事往來 女子十七才以上 日給 二 圓 也 男子二十才以上日給二圓五十錢

右希望ノガハ至急履歴書持級來談アレ 新京三笠町二丁目一四

新京競馬俱樂部

半古林~

大佐(軍政部顧問)午後大佐(同上)同奉天へ

御引立御指導の程願上候の一位にある。 移轉御通知 初日训普通縣校前

東京楼井製品代理店班京省4721日周用品 三星洋行

は五大百の死体を遺棄して後 は五大百の死体を遺棄して後 は五大百の死体を遺棄して後 は五大百の死体を遺棄して後 のるしく。且同方面通信機関の のもしく。且同方面通信機関 するに、数度の討伐にも拘ら 荷討伐の大体終末を知らず

(O)

格事後五時…兩個覆五時年 前發間

三馬路

バス営業御案内

柳田

信

語のない

カフエー開業ニ付き女給數名至急入用 神経の一人の一

中後二時より、午後七時よ 11月十八日(お中日)11月 | 11月 | 11日 | 11月 |

植物では可成り 近番品でれる動植物 で概念でれる動植物

までにこんな借しがあるさ本語のに寺々を遡る 季 節 に入嗣のに寺々を遡る 季 節 に入 の陽春が訪れる。彼岸の一

● 数迎すれる動植物名 ・ 数迎すれる動植物名 ・ 数型すれる動植物名

る但し之には必ず梧桐を配

製品の高い値が好 につく事を意味す

(桃) 是霧の艦栗さなつて皆

侠を聞音であ

好む色と文字回 町 (馬)岩洋戦されて居る で がら喜ばれる から喜ばれる

(桃)(柘榴)(佛子相)

三仙又

は三多で吉祥を意味す (扱) 常緑を喜ぶ (悪芝) 之に松さ鶴ごを合せ あるまして多く此れを探ぶ

キくさ減つて行き、ほんごまでご云ひ秋の彼岸を過れまで、春の彼岸を過れ 各寺々で種々な催し 二種な経路での件終て茶語

り(毎夜七時始)二十四日 一、日時 三月十八日夜座よ

あす十八 お彼岸で

居るが雪分は快晴さの事で

一、二兩日福岡支部道場で施日本弓道階級試験は柔る四月

一、二南日福岡支部選場で施明設、受験請求書に受験料五明設、受験請求書に受験料五明設、受験請求書に受験料五明設へ福岡支部又は新京支部に提出されたいさ

外國使臣参列 (ハルピャ十六六日登園油) 「ハルピャ十六六日登園油」 「ルルドガル。エストニャ 「新端を登録の開闢式には雷 「新本り民政部次長警務次長業 が臨席したが一方英、米。 獨 「新ルトガル。エストニャ ラトピャ。リトアニア等各國 廳開廳式に 新京驛名物男

同しで本年八月初旬を期して「東京十六日登戦遣」陸軍省

(フルボルン十五日酸調油) 去る十三日漆洲沖合で暴風雨 で連ひ行方不明さなつた石原 で表現雨

王嶺構改病院に入院した

サロ

ン富士

店開き

けふ華かに

へり!

民から豊められ、且つ社員かいのもニッコリ笑つて客に不った。大新京文師である新京課頭に らた佐藤 事務助 佐藤助役さん榮轉

ト號で多数官民社員に見送ら 旅客主任さして特に満職から 旅書され、十九日午前九時ハ

行ふ浄室である防空大演習は

(麒麟) 獣類中の主ごして最 も多く縁ばれる (金魚) 吉祥親され特に珍6 (編)(編起) 幅さ相鎖じて居 事に成る

の定身出世を意味する (真峰ロ十六日酸園油) 皇軍 を続つて腐熱河地方に生れた ▲宴峰口の我陣地から北方二

の酸素機を利用して二百半部の酸素機を利用して二百半年の機関河に本部を置く服

新京に今夏 修養會館建築 資本金四萬余圓で

何太郎氏十日死去 古凶禍福 けよの銀相場

元東京サー

ロン春、銀座雀女公

皇軍 ほがらかなユー 後「これは何處でやつてる」の音樂政法をキャッチして

をを傳はづて聞へるのだ」 をを傳はづて聞へるのだ」 ーモア

開業した、女給軍は元東京サはいよく十八日かる都かに、公出町三丁目湖際運輸前) 軒コックを雇人れ頼泉人の味める。なほ料理人も東京精養 その姿を残けしたサロン富士 階部仕込みの洗練されたテン春、銀庫雀の女給連請ひ ス振りを以て臨まっ

覚をそうろうさいふのである

同四時三十分發列車で兩行公 技病院に收容、高は二等兵は の死体及傷病共高積五十二二 獨立中台隊故小平清男二個兵 の奏で シイクなミス東京女給軍 る句 0 恍丨 ひ高 他一境 き青春

化色、 願々たる春光、 春 はほの白く、かすんだ大 はほの白く、かすんだ大 はほの白く、かすんだ大 ステップも輕やかに おら輝か 春待もこがれてる 春の訪べ 正に本格的な急テンポで 待ちいがれてゐる。温室の り人待ち顔に、おし春は來いも初々しく人々の來聞を しさに喜々さして順をあさを剝いで輕貌な春のよそお た淋しさから開放された嫁の西側は電い冬の帰政 色々の動物は冬季人足断えを早めて居る。新京人の唯 香育されてゐる魔狐鏡なきを早めて居る。新京人の唯 香育されてゐる魔狐鏡なき 花は我か世界の到來さほほ 西公園の新裝ひ た、輝心い春が、

るに於てはかるる事のあら

一位別の開聯

って一般より注視されてゐる でかくこの外に使臣の右導撃 響なくこの外に使臣の右導撃

度し保険作業も開始したる4 きなつてるたが、最近治安局

月五日全線開通するに至つ日工日全線開通するに至つ

中東鐵路辨事處

草分け出席者

何れも生に抜きの人

奉天警備司令で

無電班

を新設

次には大きな恩

の代に際し奉天省の最近値」過数の

電送寫眞

無線簡易

(可能物便可種三第

十八8午後五時から地方事務 特京地方事務例主催の草分け は次の通り決定した(順序不所是室で開催されるが出席者

零下ピお別れ

もう春の狂燥曲を奏てゐる

一。 講師 大谷派爾洲開教監

督外數師

弓追階級試驗

然痘發生

江兩日市場閉鎖

雑貨商垣内商店主罹病し

大日本國粹會

△以上の話は本當にあつた話

內鮮滿幹部

大々的豫防のため

八月の

っこさしなつた

防空大演習

キンセン丸

幹部を召集し大會を開く事で は来る十八日午前十 時より帝國ホテルに於て内地 時より帝國ホテルに於て内地 がでは来る十八日午前十

大會を開く

傷病兵南下

打合せ會を開く

四月一、二

兩日福尚で

なけ時代から在住の人々で荒 木地方事務所長が座長さなつ 大地方事務所長が座長さなつ

神崎仙英(地方/安員會議員) 島名福十郎(第三區長)下部 (本郷軍人分會長)和田塚勝 (本郷軍人分會長)和田塚勝 (本郷軍人分會長)和田塚勝 (満洲製油専長) 佐藤精一 (満洲製油専長) 佐藤精一

日八十月三年八和昭

八月の水災さ腥賊の横行により場で流の連江口より場立闘をがった。 連江口鶴立崗線 三月五日 より復舊

春競馬愈よ 來る廿九日から

保安課長の來京を明さし十六一切つて落されるこさになった。 あ玩意署に提出中の質閱《殿 の如く世九日華々しく火蓋、 九日から開催さるべく許可顧 せの結果許可され、怠よ浄 を研点署に提出中の質閱《殿 の如く世九日華々しく火蓋。 を新点響に提出中の質問《殿 の如く世九日華々しく火蓋。

職職選事業にたづさはつた経典を表に任命した。開氏共十餘年 長に任命した。爾氏共十餘年士町に開設張亞東氏を處長に上町に開設張亞東氏を處長に ひ事務遂行の便宜上。新京に改立後。國都の新京逐節に律のた中東國路辦事處は議洲慰 新京移轉

してその下に蒲洲國人無 **東では試に各部除に携帯** 雁用の日本人技 無線網の完備を急ぐ

出來る

受用は發信装置が三千圓位受 な送寫真を完成實用化した。 信機は四百闘で出來る由であ 眞界の権威者たる工器博士 (東京十六日發國語) 無電寫

三千圓位で 解るさ他の部落から女小 けたさ云ふうその様な事

(四七一七順) はその消息判断も日に搜索を断念したもの相も日に搜索を断念したもの 6「あの鳥は何を喰つて い鳥が住んで居る哺」で感

陸上競技聯盟

支部設置で協議會

Ξ

(四)

聞

赤交土

科營目業

リン的全滅一大福音藥

(禁土) 念; 異

音 作 瀬 川 箭。 舟駿

見える」

「然し探大郎とすれは、豊かの座の「然し探大郎とすれは、豊かの座の「然」を対したとすれ、忠かの座の立つ者と訳い れ、地太夫は、単人の際に強つて 一三田単人のかういふ歌に、一 三田単人のからいふ歌に、一

時なるものなり細心肝要

し分外の壁を起すは凶の人、質力相應の働き 古して定業を励め 致協力して萬

単に需れ他事に心を移す凶

での電紙の師職代を努めて民立、『内職級で鑑です』 見える』 見える。 製料きで、管板下の選井派左衛げて、戦人を見返した。 では神能流の目録以上の 田敷のお節も、満ん

調んだ級を上

腹すれば目上の引立あり して大に雲勵すべし吉の人・城實は無上の良 機略を用ゆる事 風崩さ秩序さを

さうではあるまいと言定してあら、佐殿龍路震を示したのであつた。心の内ではたの三田郷人は、すぐに動中が飛が上野門も探水館の、攻然は一座の者は互に動を見合せのであつた。

日八十月三年八和昭

ともに取け上つて来たっともに取け上つて来たっ

なく著質なるが最安全の日 れず身を堅固に保ち吉の人 職業を去り習侈

が一般を整理は、兄弟の者をたして を変してい、残石を理じの心の中で のであたが、残石を理じの心の中で のであたが、残石を理じの心の中で のであたが、残石を理じの心の中で のであたが、残石を理じの心の中で のであたが、残石を理じの心の中で のであたが、残石を理じの心の中で のであたが、 の者をたして

概な所では、からいき直した

を得んご妄進せば大敗あり

大阪南船出帆

THE PERSON **東京** 本館 師尚天然堂

三五二十四日 五一三個

用激増して居りま て頭角を現はし需

散はその効果に於 の經験に基く實効

風邪薬として多年 何者也多强山 事實は 103

窓

最高率配當實行

門司、神戸(大阪)行

三月七日

春 店頭.,

(B

歌の中へ吊黙の機能を込んだの「歌記師の歌が歌が、 これへてるた涙が一時 数して失踪するには、英雄に歌れてい 円盤に収録つてわつ、王がの歌い野祭があるやりに歌を立てい立いた。 はれた。 はれた。 はまずま

「淑太郎からでも、御母を出れた。

新京出張所電話二二一大職 無天出張所電話四〇八九番 大阪商船株式會計 大阪商船株式會計 大阪商船株式會計

● 専関では、 ・ 本語のでは、 ・ 本語

流行之魁

先が此り 日本福通

辯

護

士

沼

電話三七二八番

吉野町

一丁目二番地

明るく温かく

新京木

テ

價格ノ磁廠 帽 1 7 1 3 " ハンドバ " 7

三月廿四日

三月廿八日

三月三十日

和洋家具 掛 具、敷物 品雜貨、 文房具 建築材料

品川洋行新京支店都京日本橋通電話 三交店

**新有給社員募集** 

新京代理店

西村洋行保險部

帝

或

生

命

品目 製物 三四七四〇五六六四一人〇三四二

**資本金** 一意間(全頁形)一番地大連市山縣通一八二番地大連市山縣通一八二番地 億圓(全額拂込濟)

新京 出三并物産株式會社 新京

品

質

第

米な酒

西

村

洋

行

東一條通

電二〇

一北

販

賣

西

電話二七一

新京二條通り

堂

三五〇四 支店長支店長代選別一九三一 庶 敬 禄 保 二三〇一 倉 車 金 融 係 二三四六五 長吉教) 市內運搬 係 一二四八五 長吉教) 市內運搬 係 保 一二二四六五 長吉教) 市內運搬 係 保 一二五〇四 支店長支店長代選

運輸戲新京支店

購責任製劑無効返金藥 け病

別府淋藥

然天 里

市瀨工務所 故 障ーハ

以及K.共.排注 香茶水

為大學的

**入太祖町** 

数二十七百大千三原

を見るとその脚にわっと戦を上 お節は、贈らない気持に間をを見るとその脚にわっと戦を上 お節は、贈らない気持に間をを見るとその脚にわっと戦を上 お節は、贈らない気持に間をを見るとその脚にわっと戦を上 お節は、贈らない気持に間をを見るとその脚にわっと戦を上 お節は、贈らない気持に間をを見るとその脚にわっと戦を上 お節は、贈らない気持に間をを見るとその脚にわっと戦を上 お節は、贈らない気持に間をを見るとその脚にわっと戦を上 お節は、贈らない気持に間を

六十歳を過ぎた

これを眺めた。 様だ衛性は、これを眺めた。 様だ衛性は、

杨

初の意

法律顧問及鑑定

諸契約書の作成

辯護士

黑田實法律事務所

京ピルデング 一階十九號

電話三二五二番 新京曜町三丁目二○ノニ

藏鐵地方事務所水道係

情報は左の如く漏らした 一派へ向つて出義したが、 一派へ向ので出義したが、

の出所等も不明の今日軽

に亘る軍縮の全分野を樹羅すた新軍縮條約案は攻防順方順た新軍縮條約案は攻防順方順

第一節 欧洲大陸主要各場に対する最歌聞員を左の端り規定す

防傷地の口徑は十六インチの口径約百五ミリミナ、海岸防備地の口径約百五ミリミナ、海岸防備地

航空は最大限五百畳の軍事 保行機を所有すべきものま 、お銀行機は歌いる業量

ア、ソピエット、米朗フランス、イタリー

期間は五ケ年とす

野力名々二十萬、但しフラー、ボーランド各組は週内

リーは現狀維持、ソヴェーンスは痴外に二十萬、イタ

△の全の全

の加きは全く初耳で、該消めたい、商所請日支安臨説したい、商所請日支安臨説したい、商所請日支安臨説

我師が設洲独立を正式承

が到には變更を加へず

(上海十七日酸國コ) 久しく 外遊中であつた行政院院長行 光銘は本日午後三時佛蔵汽船 アニミス、ゴラミス號で聯着 の豫定であるが宋子女をはじ め行政院秘書長補氏館、世業 が長陳公博『醸道部長額孟除 なご多数の聖人は出迎への爲 なご多数の聖人は出迎への爲

れ、前内の内容に就きてはり天津へ覧つたものさ思はれた二百巻は恐らく大阪よ

滞納整理の脳み

も解消され

當局もな

居ない

つきりよくなつたので雷局は一現在の滯納網九千圓同七年組織の金費徴收成績が此頃あ、大喜びである。昭和六年

の紙施軍會議を保持す

、世界各個に直り主

行政院長に

復歸の考な

マツク首相の

軍縮提案內容

1、ドイッはペンサイユエー、ドイッはペンサイユエー、ドイッはペンサイユエーが終めの海軍規定から解め

汪精衛、香港で語る

が、政府では左の野から之を外相の責任論さへ云々される

神界保持上聯盟さは絶縁のが保持された以上議定害のが保持された以上議定害の

汪兆銘

○巻を直接雷地経理形へ御展る。先月末にも一、五○

満鐵の公費取立て

10

有刺機線は富計多年の取

一百名の職線を言へば二千

外遊から歸る

脱退後の外交方針

退後も我領土たるに變りな南洋委任統治自體はの散脱

國際協調の

方針變更せず

々に對策を請する

# 星

全章 白米 電話二四二二番 部

中央財政部の

## 南洋委任統治は りなし

### 審查委員會問答 萬福麟、蔣伯誠等

午後の推移如何で支那を膺懲

したが質問應答内容は左の如し間の初審査會は三時間に亘り論議され午後五時十分散了(東京十七日發國通)昨十六日の聯盟脫退處理案樞府諮

ざる様にしたいさの希望を連 関係は敬妙であるから判部に漏れ 答支那の事態を暫く靜觀、徐 脱退役の日支賈匯の對 退後も水久に我國に属す いき信中るが所見如何

間リットン核告では熱河は鎌 境界線は回處か

階級せねばならぬかも知れ 答斯を考へはないが事態の推 して來れば長城を越へて顧問頭州處は今後支那軍が攻撃 答馬里の長城を境界線さする 答覧金を別する計画をしてる

山東に廻る

東北軍海軍

(化年十七日最級語)萬編編 解伯誠は昨、日午後三時石河 新慶、殿炳勳、何柱級等を曾 見の後山東に赴き韓でとこう 維持費

(東京十七日發湖。) 內路

は三陸地方

三井の鐵條網用鐵線 賣込みを否定 出張所長の談

方面で漸く問題化さんさして連絡網用鐵設賣込み事件は各 氏は全然打ち消し左の如く語 限が来たので積出したが呼

総具体的決定に至らや十個等に戦いて協議したが の土木費の必要服度融油

関を開き各職係知事の申請でので、十六日午後五時よりに提出するに決定した。 ので、十六日午後五時よりに就に提出するに決定した。 び四務省が九班に分けて特盟を開き各職係知事の申請

岩井縣の三千九百十十

一、低利金融州住宅資金不 一、追加強軍災害復舊土不 伸よ利子の補給

整算者多数殺到すべく倫採用 中央警察學校で施りされるが、 事務學校で施りされるが、 事務學校で施りされるが、

産黨的際聯格係さなつて活躍薫陶を受けて帰納し、日本共

・ 七七日の氣温最高一度三島低 では北東の原盤十八日は北西 の風晴れのち曇り 氣温と天氣

大連程台向 30 = 150 30 = 500

▲阪神日米爲替

安期不申

のが三分程度になったのだかして従来五分方にも上つたも されたものではないのである。

林西方面狀况

一 地臣の私除も近く同地に向け ・ 単版は既に終棚に移動し、解

4119 各地市場 ▲阪神日英爲替 - 一志三片四分一

新新株本大坂株式 100000 

公 生 中政部社新京上下水道關係工 中大日以隱於配ノ鄉野、生 開此段公告候也 開此段公告候也 開始段公告候也 開始段公告候也 明湖洲鐵道株式會社 報湖洲鐵道株式會社 報湖洲鐵道株式會社 器

断然フレッシュで 流行の魁けをする

の命により財政部は河北財政・〔北平十七日韓國道〕蔣介石 北方乘出 ささなつた

州快さして野伯威を加へる政務委員会は常務委員会良 行が事けられてでも

沈鴻烈の

解職慰留さる

用を間はある様の思 畝崎に登つて天

さ共に中央政府に対し影戦市 は避ける観配なので、北に對 は避ける観配なので、中央政府から は避ける観配なので、中央政府から は避ける観配なので、北に對 とても有の感置に出た、沈は がは、近は北 が、中央政府がしては北 が、中央政府がも が、中央政府がも が、中央政府がも が、中央政府がも が、北に對

さ思ふ、兎に角今更の事! もぜる事は常願的に見て!

命により凡切る商品の密

三陸地

救濟追

省議算

議會に提出

武干園 けりのものの

回足らずの金額からので

オブペ アス米 米孟経岡 会 カロン ナラ支日 英貫 銀票 1110 シルト 替替 準 境景境 ラテル印 学株

三型型型が大力で が 八三三二型型が低大力 で 八三三二型型が低大力 で 八三三二型型が低大力 で 八三三二型型が低大力 で 八三三二型型が低大力 で インフェント で インフェント

限限収入大阪即米

氢异

る。三井さして俊か

近分開食。 競長及び煙引よら 十六日衆銀院本管翻に平台、 一十六日衆銀院に報告したき帰 様の関車取の活動の揺るを報 情に進出しない事を信じ返ん に機戦がも進出して利を報えてす に機戦がも進出して利砂を はなるが となってるるが となってるるが となってるるが となってるるが となってるるが となってるるが となってるるが となってるるが となってるるが

から要求してゐる、紋硝費院に提出の管であるか各縣 端時期前に附請直ちに衆郷米ろ二十日又は二十二日の日更に自請を辿き決定のト 大倉は を積んだ男

**参**回

七六五四三 **炎** 月月月月月 限限限限

大名

選励されたが同人はロロンビ ・ 変別十六日静岡道)非常時 ・ 変別を ・ の原原共産黨員大 ・ の原原共産黨員大 ・ の原原共産黨員大 ・ の原原共産黨員大 ・ の原原共産黨員大 ▲上海紅育向 一表片景分二值 一表片景分二

地北北 八七大五四現 月月月月月 限限限限

五月限 1720 三月限 1720 三月 **全会大** ○ 0000 

を見り通知ノカニハ海附呈 た中で十一時間逃走でカネ 大名 エ ス 大名 エ ス 共計量 明ニテ子犬不假ニ付き用在朝 A TOTAL STREET

を 一緒 機 械 マシンツール 各種機械設置並に設計 場面 を 動機 ウオシントボンブ 各種機械設置並に設計 場面 自動車修繕 長春鐵工所 新京東三條通卒番

八七六五四 現 月月月月月 限限限限限 物

●大連特産

新京日日新聞社 會長會所所

去る大日姻都所京警婦のない機性さなられた日高、李州別事の英麗を引し且つ遺族を慰养する宮めを記に彼り用収金券を致しますから市民各位の厚き御同情を炯顯ひ致します。 他 個似数を發行せず、但し研京日報並新京日々1、 は 個似数を發行せず、但し研京日報並新京日々1、 は 個似数を發行せず、但し研京日報並新京日々1、 は 個似数を發行せず、但し研京日報並新京日々1、 は 個似数を發行せず、但し研京日報並新京日々1、 は 個似数を発行せず、但し研京日報並新京日本

**弔慰金募集** 

銀塊及爲替

殉職警官の

れない

巴林王

のさ化し侵。馬良再起の機震動力のも を合然奪ふこさもならう

一全部一

なつた、同機は午後大時東京 旅客は取扱はぬは中地備一切を破論させるこさに 飛行は當分郵便物のみ知能し、八月までには技術上の なる簿である。なほこの始し、八月までには技術上の なる簿である。なほこの かん である ない 一覧 である。なほこの かん である。なほこの かん である かん これが で現の時は 横手

なる環である。なほこの夜切を物は一套夜内で届くこさに

日を會長指名に明常能率増

のみ扱ひ、

學次△衛生委員田上繁雄△ 開教八郎△會計監查員西山 田教川郎△會計監查員西山 東海本員消防委員第任官竹

誠意披瀝

を述ぶ

從來の苦衷

名案?台なり

金に窮して盗難の届け

悪い男の考へごと

色オーバー校二十五に外五點

がお被疑者さしては来京の際がお被疑者さしては来京の際に十七歳就後の男が最も有力に十七歳就後の男が最も有力

かけて禰洲熱旺盛の折柄さて 内地各地より旅行画視察順が

設置

機關を新しく

申告をなしたここが判明した協信の事實はなく、前配勝原が旅館に支持ふ力なく職傷のが原館に支持ふ力なく職傷の

する機器を投置する事さなり 体の便宜をはかる。一方絹洲 体の便宜をはかる。一方絹洲

關係官談に於て研究準備中で目下國務院文數部協和會等の

級 高

質に後世の戦史に記録す 辻飛行隊長と語る ~

つた我飛行隊の殊動も亦認民感激の的さなつてゐるが此に、成は連絡に日斃ましい活躍をなし、地上部隊が後世に、成は連絡に日斃ましい活躍をなし、地上部隊が後世に、成は連絡に日斃ましい活躍をなし、地上部隊が後世 得て往訪の配者にたの如く語った の飛行線を指揮した辻大佐は軍事行動一段落の昨今閑を

もある熱河省だ、而も我に数 関二千粁。一萬一千二百方里 御段威に因る天佑、勇敢無比一然し乍う今回の征戦は幾河省 W西五白杆。 歯北大百杯。 周しいさ、 冗談な中ない。 あの の地上軍隊の迅速活潑な行動 こに基くもので、泰司一致の 試民の母援が奥つて偉大な効 規を示した結果があの大業を 成就せしめたので、我が〇〇 飛行隊さしては常然の任務を あの猛烈な黄砂

俗する敵がるろんだ

輝かしい第一歩へと

他策を練

昨日國務院で初めて行はれた

新政府の採用詮衡

を拐帶逃走

さ云ふ特異な舞臺き近く河北 では飛行除さしては得る所称 でなかつただ

王回に亘つて降つた二月下旬 に登寒が厳しい時に上卒零下 に残寒が厳しい時に上卒零下 に残寒が厳しい時に上卒零下 に残寒が厳しい時に上卒零下 からは黄砂の関ロする季節だ 本起伏してなだらかな丘陵町で、其の東南部は平原である。中部は平地さ丘陵町骨が此間に介在してある 漠地骨が此間に介在してある。中部は平原である。中部は平地さ丘陵町骨が 、南部地方は陰山々脈が 陰殿な山岳を重叠して萬里の 最城を形成し更に東して松山 関山脈こなつて群峰重叠宛然 が満。様で空中より一瞥すれ ば貳に「靈境」 こ叫びたくな 北部は大興安嶺山脈の末が蟹熱河省の地形はආ承知の如く

時間に垂んさし一萬千粁を飛 前の如きは一日の飛行時間百 飛行時間七時余時間、十萬歌

學良系軍の

當地の某消息辿は左の川く語化支方面の支稽側狀勢につき

の早い事に驚いたらしい

內爭

П

官吏採用詮衡が行はれた、先事處で備洲最初の備洲國政府

部除は兎に角左続降。中央
変質感戦闘せる部除は松田

つ午前八時より本春郷窓を集

の単生服を着た若人は思ひ思ひの様策を練つて番の來るすなの格策を練つて番の來るすで四方より質問の矢を浴せる監例が終つて廊下に出て來るこ何れもほつき櫻色に をほうけんほうと では、十七日

少数丈けだ、先んずれば寡一級除では殆んご前衛部除の

のは の四年の の一年の の一 の一年の の一

東京から奉天まで

を負せたので急報に接した所後二時頃二人の頒行人に咬傷

帯犬が狂犬病にかか 七日も市内三、笠町十女字

郵便は

航空郵便のス

ピ

ドアップ

您よ八月

から實施

又飛行機も中島飛行機製作所

朗かな戦場風景

腰を拔かした敵兵

一社官人さしての郷やかしい 回頭試管カリー

設則に五つの金ポタ

単の地點で敵の敗走三百さ遭去る三月二日赤峰へ闊進の○去る三月二日赤峰へ闊進の○去る三月二日赤峰へ闊進の○

選ひて我自動車を襲撃しつつの三百米除離れた畑地を四つ

ラブがいよく、八月より 年後には奉天で配達されやう でで、本統空郵便のスピードア

あつた敵匪十餘名が大狽て逃

一實現一

つた。即ち

上に轄がつて居ち揮・協油字様

その一

赤峰まで

僅かに

小銃を取つて約四十分除に直 り戦闘を行つたが敵兵三百を 戦して〇〇節の幹部連中大喜 び

満蒙進出發展の原動力

自力更生の道は

安價生活にあり

醫學博士松浦有志太郎

超スピ

戦を語る

おかだ、三百の畝を撃破し おかだ、三百の畝を撃破し

しい事をしたね!」

頭試問が開始された。初め

ハルピン B 露協和拓殖大學十 中四名を終り、十八日は残り 中四名を終り、十八日は残り

环

歌だ、兵法では『道てはな 歌だ、兵法では『道てはな 歌なんて赤峰東方高地 版 戦なんて赤縁東方高地 怪我の功名遇然の射撃にしてに似 つてゐるね、何しろ 名の匪賊の逃走するを見た、別に後カ盗かに三 4 まあそれ も見えす、別に後カ盗かに三 4 ない が の中央突派 兵撃が飛び出した時は既に委

きなかつたのは全く天祐と云なかつた日は各々一日位に過 實際三月下 の苦勢ではなかつたのは共に並大抵の危機の検験な山岳地帯を飛 された。〇〇飛行場の藤田部場にのた小林部隊の町2 度 場にのた小林部隊の町2 度 つホさしても烈風で砂塵さに 適當な着陸塔がない、假令有 で飛ばなければならぬ。〇〇降は氣流の悪い山岳배帯にま は容材にも発行にる影響す はの恥を雪ぐべしさ主張し 目下内部肛甲を殺けてるる はの恥を雪ぐべしさ主張し を可が配甲を殺けてるる のである。又張學良を巧くの地盤を獲得せんさしたも きも。その間にぬして甘々宋哲元が頑強に抵抗せる如 追ひ出した蔣介石は張學良 さ自己の名解を博して今 狂犬續出で

叉張學良を巧く

東を述べ今後の服発を行つた 東に對し世報を以て発來の苦 東に對し世報を以て発來の苦 東に對し世報を以て発來の苦

けなければなら

遂に野犬狩り

春の訪れて共に設立市内各所に著しく狂犬が發生し、毎日くこして不安を抱いてある有様で、新京署では來る廿五日様で、新京署では來る廿五日 種々さ考究中であるから紫犬 行する事さなり方法につい

6以様に注意されたいさ、 陰謀暴露

に逮捕され取調べを受けてる英観商事會駐五名は勞農官憲、首の情報によれば在モスクワー五日侵國道」中 るが右は臨闭に於ける産業サ タの大陰謀に連座して

京署では該著犬を挿へ生騎歌 「京署では該著犬を挿へ生騎歌 よけ注意あれ 産業サボ 宿泊科金い不足から如何にすれば申立が出來るかさ思案の大は申立が出來るかさ思案の大きとで、名案さ思つたこさが罪をつくり十七日新京署で誣告のかごさして拘留二十九日に成立台灣巡査藤原良太(30)は去局が自己が東東助三丁目常時大丸旅館上宿市であるが支持よこさができた。

貸家を、

種に

許欺漢が續出

かっらぬ用心

**新京一を誇るカフエー** 

八日か

前八時頃新京署へ、郵便貯金 小思案の結果。3回1十二1日午

英國人五名檢學

西山豐次(日の出及共奏社で支店代表計員)へ宮竹昌で支店代表計員)へ留宜野之助(萬幸經營主)へ帰宜野之助(萬幸經營主)へ帰宜教之の島崎辰美(朝日洋行支店長)へ得宜野之助(萬幸經營主)へ際

者が多く一時に新京の人口は 者が多く一時に新京の人口は 者が多く一時に新京の人口は をしきる家屋が無く、いづれ る家屋に著しめられてるる折 が、家屋の護渡を種に悪事を 動くものが殖えたいづれも約 東を履行せす、又は護渡に際 十七日同者に願出た者が五件が自は頃を悩やましてゐる。 二件を下らず、本月に入つて 智に裁を求める者か一日平均 明波期間が過ぎても、波さなり、新京 で各自さも血の出る様な口輪十七日同署に願出た者が近件 し二重の敷金を驅取したさか 

中島式輸送用機も本月末二豪 ユピター四百二十馬カ駿祖6 に依頼作製中の夜間飛行用タ 海拉爾民會

本华六月頃大哈爾省市制皆精

排はれるに至つた、

海状態その他を偏重調査中では哈爾省及び特別區沿線の杯

大哈爾賓建設

さなるわけです

漸く中央の問題に

評価員選挙の結果(組不同) でのは、五日後日左の如く決定した。五日後日左の如く決定した。五日の日本に合い、日本の日本に合い。

び大哈爾賓市當局さの間に大計職法制局との他隔係當局及

は恰も慈善 日本軍行動 記者の観察 デーリンメール

術に就き某意謀の所見を叩け れ部隊を含む)のスピード戦 もの超スピード追撃戦に勇

一族大一なる前域のり、雖ら大事を摘する熱河ので弱りた

1000回00部は殆んを 個が七日間で到達した、殊理して赤峰迄行動開始以來

〇〇部隊が三百條の数で遭遇 の場方に在つた、何しの兵隊 は数無書記坂本曹最以下四名 は数無書記坂本曹最以下四名

ては近代まで殆んご全く無か大なる事は日本及び文郡に終

して腐敗して有毒の駅憩さな

が不良で

上降もよろしい。

くろしい、若し井戸中

人の受けておる害毒は

されたろものである。それ

るのは常然の事である。冬期の西洋室。及び×化住宅者のの西洋室。及び×化住宅者のの西洋室。及び×化住宅者のの西洋室。

出來ねなら止むを得ず義即し汚す事多し)生水を飲む事が

に在りて統率した事は全衛の後尾に在り時には前

そのて筈た版本哲長がほろを遅中のほ屈粉れに祭銃掃除を

大郎

胞の甚だ不良なる衛生狀

與へたに達ひなりが、何し取つては昔に過度の勞苦を取つては昔に過度の勞苦を死に角無理をして連日を建

しろ歌から云へば十数倍

も至つて無邪氣なさころかあ 敗の腱を握つてもる幕僚連中部総全軍の作戦計費を立て膝

独一つの重大なる空氣の際 用は之に莫大なる金をかけて 之を温めて吸ふ事である。此

されたる空氣を室門に拘留禁 すれ事が此の災害の原因であ すれ事が此の災害の原因であ すれ事が此の災害の原因であ

が最上の滋養品である、健康 さて行けぬ、飲料さしては水 きて行けぬ、飲料さしては水

その二

敵を一部除のみで

の前衛を破ったり、

国・国・国

施療等の慈善的な旨をなし、 野栗 驚くの外ない、 殊に日本軍 復し、人心の安定したこと熱河省内の治安は迅速に恢

の 我定期航汽を世界のレベル並りに向上させやうさ速信省日本が、航空航谷地の照明燈臺もで、航空航に事缺が和程。さなりて連続に事缺が和程。さなり nsparent terrdie)さも名づく べきである。(附書す。明治以 後西洋文化の影響を受けた日 本の趣遺物は衛生上ヶ6見れ なり、身體を弱くなる。上格をれを飲むご股々神経が弱く 完成、六月頃までには六臺 ーヒーに含まれてあるから、 股內身 それはテイン、ココ \*

さも見るべきが故に、又硝子體が除りに観用されたる結果

嗣又は透明嗣(Clas

の春樂さして用ひられた悪畝用ひて来たのは科學知識の幼用ひて来たのは科學知識の幼 ない、之を飲料の中に入れて 関は本来飲料さすべきもので ない、之を飲料の中に入れて

ならぬき、農みご御戒めになならぬき、株介は西は不善諸悪のかる、 解弁は西は不善諸悪の りる、 には は の でも 飲んでは

故に飲まねが養生である。ラな金の高い品程其害が多い。

【錦州十七日發國 3】 デーリメイン紙のプライス氏は本品

高該問題を真倒に検討するだ 職は熱河討伐で大繋忙を備め た様様であるが。目下中央な 機関に於てはその根本方針具 は同時に韓属長官公署が撤棄される運命にあるが、同署衛 をかは議論匿々にして満せる東省 をかは議論匿々にして満せる東省 をかけ、同署衛 のる狀態にある。 同場各層係

哈爾賓市及び長官条署撤股後かんさして中央の闘心が危々 かにすべきいの問題に真剣に「喧魔衛市及び長官条署撤股後 ない。 ないでは、 ない

きん んせい丸沈没

日中十三名は十大日日の出丸 に沈かしたさ (ショニー十六日食物師) 去 (五一八一順)に教助された。 (ショニー十六日食物師) 去 (五一八一順)に教助された。 乘組員十三名数はる なる位置や占むるさの観點か 条合へ上るわけである 第次話電湖八二者也初 スマシ敦上参上等指御

の處置に関し會議開催の機運船循賓建設に伸ふ東省特別區

Ŧ 電話

級高 宜美 師滿 商 (満洲國向美流七宝燒特電) 表彰品 贈呈品 御用 0



テレビアン受信機 型錄進呈

新京東三條通

何と言つても新京一味がよいのと 開

満洲國の

實情紹介

賞之助の諸氏

八七五 球球球 式式式

和登商行ラヂオ部